

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

責任・挑戦・創造を掲げ、環境ニーズを創造し、サステナブルな社会実現に貢献する環境リーディングカンパニーを目指す。

2 中長期の経営戦略

1. 3拠点体制による広域化推進

本社工場（愛知県刈谷市）、茨城事業所（茨城県稲敷市）、サンワ南海リサイクル（和歌山県和歌山市）の3拠点を中心に設備投資を段階的に実施し、新規顧客開拓と取扱数量増加に注力。

2. 九州への新拠点展開

連結子会社サンワマテリアルソリューションズを2024年6月に設立し、2027年4月の稼働に向けて準備。半導体関連の産業廃棄物を再資源化。

3. 物流効率化とCO2削減

物流の効率化により輸送時のCO2排出量削減に取り組み、循環型社会への貢献を推進。

4. アライアンス体制の拡充

同業他社とのアライアンス等を通じ、技術力の向上と新規事業展開を推進。

3 対処すべき課題

① コンプライアンス体制整備

- ・廃棄物処理法など環境関連法令の遵守を経営上の重要課題に位置づけ。
- ・リユース・リサイクルのプロとしての意識向上、教育訓練を継続実施。

② 重大事故・労働災害防止

- ・2017年3月の茨城事業所爆発・火災事故（従業員1名死亡）を踏まえ再発防止対策を全社展開。
- ・ハード面・ソフト面の安全対策と継続的な教育・訓練で安全文化を根付かせる。
- ・リスクアセスメント、定期的な安全講習会、教育確認テストを実施。

③ リサイクル技術と付加価値向上

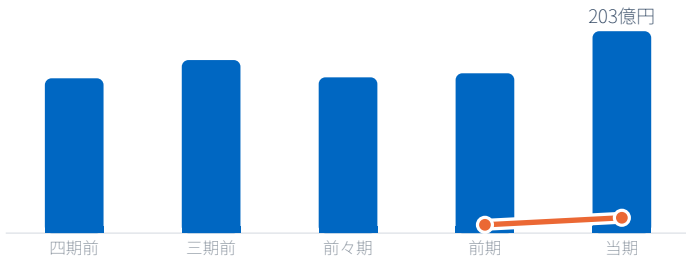
- ・リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへの転換には再資源化技術と品質確保が重要。
- ・より効率的な処理技術、付加価値の高い再資源化手法の開発が課題。
- ・廃酸・廃アルカリ中和施設（2020年11月稼働）、汚泥・廃プラスチック混練施設（2022年11月稼働）を運用…

面接で使えるポイント

- ・1970年6月設立以来「誠実に」「確実に」を社是とし、環境ニーズ創造を通じた社会貢献に取り組む企業。
- ・2017年3月の茨城事業所爆発事故を経験し、安全文化を重視する企業姿勢が強い。
- ・2027年4月の九州新拠点稼働に向け、半導体関連廃棄物の再資源化事業に積極展開中。

証券コード 4125

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
三和油化工業株式会社の事業要約

…

主力事業・セグメント

- ・化学（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
203億円営業利益率
7.6%財務健康度
43点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 42.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
577万円

化学内 172位/204社

平均年齢
36.7歳

化学内 194位/204社

平均勤続
9.6年

化学内 181位/204社

女性管理職
4.5%

化学内 125位/173社

男性育休
70.0%

化学内 114位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 三和油化工業(株)【4125】：決算情報

